



発行日 2004年 7月(第9号)  
 発行者 新潟県柏崎マリーナ  
 〒945 0854 新潟県柏崎市東の輪町 8 18  
 :0257-21-1255 FAX:0257-21-1670  
 E-mail k-marina@orion.ocn.ne.jp  
 URL <http://www.kanreku.jp/marina>

## お知らせ

### 柏崎マリーナホームページの開設

以前より皆様から要望のありましたマリーナのホームページが去る6月2日に開設いたしました。マリーナからのお知らせや、毎日の気象状況、マリーナの様子を伝えるライブカメラ、釣果情報などなど、今後皆様のご意見・ご要望をお聞かせいただきながら、見て楽しく・役に立つサイトを目指して運営していきたいと思っております。HPアドレスは<http://www.kanreku.jp/marina>となっておりますので、ぜひご覧になってください。また、利用者の皆様の中で、個人でサイトの運営をされている方がいらっしゃいましたら、マリーナのリンク集ページからリンクさせていただきますのでご一報ください。その他、皆様からの航海日誌や海に関する写真などが集まればより良いサイトになると思っておりますので、ぜひ！ご協力をお願いいたします。



トップページ



ライブカメラ



現在の気象状況



最近の釣果

### 日本一周イベントのお知らせ

すでにホームページ上でもお伝えのとおり、「日本ぐるっと一周海交流」の本州ルートのゴールイベントが、来る8月21日(土)に柏崎マリーナにて行われます。(天候により、22日に順延します。) 当マリーナ所属の吉川公一さんと大原喜平さんがヨット「いそしぎ」号にて本州西ルートを担当され、本州半周の航海の最終ゴールとなります。本州東ルートのヨット(新潟市等から)も一緒にマリーナにゴールすることとなっております。当日のイベントには、新潟県知事や柏崎市長も参加される予定で、マリーナもいつもより混み合うことと思われます。ご利用の際には、出入港・駐車場その他でご不便をおかけするかも知れませんが、ご協力をお願いいたします。なお、当日は、柏崎市役所とヨットの方々を中心となってイベントが行われますが、マリーナ所属のモーターボートの方々も、イベントへの参加(艇での出迎え、セレモニー参加等)は歓迎とのことなので、お時間のある方はご参加願います。

8月21日(土) イベント概要(予定) 「天候不順の場合は、22日(日)に順延されます。」

- 8:00 開会セレモニー 大型桟橋付近駐車場(1/3程度会場を区画しますので、一部お昼頃まで駐車禁止となります。)
- 8:30 ヨット体験航海 1回目
- 9:30 ヨット体験航海 2回目 交流ゴール艇の出迎え、一緒に入港
- 10:00 交流艇 入港 知事、市長等ヨット出迎え 日本海太鼓演奏(予定)
- 11:00 入港セレモニー 大型桟橋付近駐車場
- 11:30 終了



イベント会場を他へ移し、マリーナでのイベントは終了。

詳しくは、[柏崎ヨットクラブのホームページ](http://www.kisnet.or.jp/~kichi/) (<http://www.kisnet.or.jp/~kichi/>) に航海日誌等が随時更新されておりますので、ご覧になっていただきたいと思っております。

### 営業日と外駐車場の有料化のご案内

8月10日(火)と8月17日(火)は本来定休日となりますが、休まず営業いたします。なお、7月27日(火)と8月3日(火)は定休日となっておりますので、お間違えない様お願いいたします。また、マリーナ外駐車場が7月17日~8月16日までの期間、有料となりますので、ご注意ください。

## ビジターさんいらっしゃい!

このコーナーは、当マリナーに寄港いただいたビジターの皆さんにお話を伺うコーナーです。去年の10月以来2回目となる今回は、去る6月17日(木)~27日(日)の10日間、ヨットでビジター寄港された「MICHIKO」の澁谷さんご夫妻にお話を伺いました。数回に分けてのんびりと日本各地を訪れ、ついでに「日本一周」も達成してしまうという澁谷さん。今回も貴重なお話を聞くことができました。

船名:「MICHIKO」  
メーカー:YAMAHA30RCS(yanmar2GM)  
ホームポート:宮津市・養老漁港、  
乗船者:澁谷 勲さん(64)・美智子さん(61)+ペル(ラブラドル8歳)  
お住まい:京都府宮津市、



艀装については「旅はまだ始まったばかりなので、これから色々工夫していきたい」との事。



当日横浜から遊びに来られた息子さんと3人(+1匹)で記念撮影!

### 航海ルート

5月下旬にホームポートの京都府宮津市・養老漁港を出港し、7月初旬には青森県に到着。その後来たルートを戻り、お盆に間に合うようにホームポートに帰港の予定。お盆を地元で過ごした後、8月下旬には再び奥様の美智子さんと愛犬ペルとともに、今度は本州最西端の地、沖縄は与那国島に向けて出発される予定だそうです。

### 動機・目的

40歳を過ぎてからヨットをはじめた澁谷さん。奥様と共に琵琶湖を中心に長年レースにのめり込むこと20年、60歳を過ぎ仕事の方も現役を退かれた辺りからレースを離れ、ヨット本来の醍醐味であるクルージングの魅力を自身も体験したいと思うようになったという事です。そして3年前に中古で手に入れたという「MICHIKO」を「天橋立」で有名な若狭湾内の宮津市というすばらしいロケーションに置き、来たるべき日のために着々と準備を進めていたそうです。

念願かなって、第一回目の今回の航海となった訳ですが、冒頭にも書いたように澁谷さんの本来の目的は何も日本一周という訳ではなく、あくまでものんびりと無理のないクルージングでヨットを楽しみたい!というところにあるようで、「いつまでに日本一周される予定ですか?」「次はどここの港に寄港するんですか?」などと次々に不粋な質問をした事を今さらながら後悔している次第です。

### 日常生活について

1日の航海は8~10時間程度のデイクルーズが基本で、夜はほとんど走らせないとのこと。したがって出港はAM4:00ごろで、次の寄港地には遅くともPM2:00迄には到着していないと、やらなければならないことがたくさんあるので、時間に余裕がなくなっのんびり出来なくなってしまうということです。



とても仲の良いお二人。お互いの協力がないと成り立たない船上生活なので、ケンカなどしてはひまが無いのでしょうか。



広くて使いやすいそうな船内。クルーに女性がいるせいか、清潔に片付けられていました。



澁谷さんの発明した「網戸」ありそうで無かったので、自作。実用新案の申請を薦めておきました。

### <以下、参考までに「港に着いてからやること」の一例です>

- ・係留作業(おもに漁港に入ることが多いので、漁船に横抱きさせてもらう)
- ・港の管理者(漁協やマリナー)に挨拶かたがた了解をもらいに行く。
- ・飲料水の補給や氷作り
- ・食料などの買出し
- ・洗濯(まずはコインランドリー探しから)
- ・夕飯の支度
- ・観光または船内でのんびり(この時間を取るのが重要!!)

### これから長期航海を夢見ている方へひと言

以下は、澁谷さんならではのクルージングをエンジョイするためのアドバイスです。

1. 出港して高いうねりがある時は港に引き返す余裕を持つ。(澁谷さんの平均停泊日数は約2日)
2. 時間的な目標を定めるのもそれはそれでいいが、そのために荒天の中何時間も揺られているような航海は、疲れるだけで楽しめないし、次の港に着いて遊ぶ気力もなくなるので、日程の変更は良しとする。
3. オートパイロットが効かないような風の日に出港しても、景色を見る余裕が無くなるので、出港しない。
4. 損害保険は少なくとも3億円掛けること!「そんなに?」と思われるかも知れませんが、航海中は当然のことながら初めて通る海域ばかり。そのためこの手の航海者は漁師さんの設置する網に引っ掛けるこ



とも少なくないようで、中には網の弁償だけでは済まず、漁業補償の面でも面倒を見なければならぬ場合もあるそうです。そうなるとこの位は必要ですね。

5. 外出時はきちんとした格好をすること。(浮浪者に間違われ警察に職務質問されたことも・・・)

**最後に**

ヨット仲間や友人同士の航海もいいですが、長年連れ添ってお互いを知り尽くしている夫婦ならではの気兼ねない航海もいいものだなあ、と今回の澁谷さん夫妻には思われました。熟年離婚が増えている中、心当たりのある方は定年後の夫婦関係の修復に出かけてみてはいかがでしょうか？



忠犬「ベル」は、奥さんいわく「主人の言うことしか聞かない」とのこと。片時も澁谷さんのそばを離れることはありませんでした。

**ロープワーク講座・・・ シートバンド(つなぎ結び)**

「帯に短し襷に長し」という言葉通り、少し足りないロープに別のロープを足したい！太さの違うロープ同士をうまくつなげたい！という場面は誰にでも経験があることと思います。

2本のロープを結ぶにはこの結び方しかない！と言い切れるほどの結び方がこのシートバンドです。結びやすく解きやすいこの結び方は、ヨット・ボート乗りとしては必ず覚えなければならない結び方のひとつとしてあげられるものです。また、レスキューの際にこちらから曳航用のロープを受け取ったら、自船の船首のロープ(1本ないし2本)にこの方法でつないでいただければ、安全で確実な曳航が可能となりますので、ぜひこの機会にすばやくロープ同士をつなぐことが出来るように練習してみてください。



一方のロープを輪にし、その中にもう一方のロープを下から通します。(この場合)



輪にした左側のロープを一周させ、最初に通したロープの下をくぐらせます。



曳航などで強い力が加わる状況では、写真のように2回通したほうがよりほどけにくくなります。



最後に、ロープのエンドに余裕を持たせてしっかりと締め込みます。

**おさかな事典** 第8回 <sup>あじ</sup>「鱚」 スズキ目アジ科 地方名ゼンゴ、ヒラアジ、トツパク

(解説) アジと一口に言っても色々な種類がありますが、一般的に言うアジとは「マアジ」のことを指します。特徴は「ゼンゴ」と呼ばれる体の側面にある硬いウロコで、この数によって仲間を区別するそうです。また、沿岸のものは背中が黄色っぽく、沖のものは黒っぽいという違いもあります。食性は主にプランクトンを捕食し、成長と共に小型の魚やイカも食べるようになります。浅場に移動してくる産卵期のこの時期が型も大きく、数も釣れるのではないのでしょうか。



7月4日 30cmの大型。丸々と太ってました。

区分	小型	中型	大型	超大型
大きさ	~ 20cm	20~ 30cm	30~ 40cm	40cm以上
年齢	1~ 2才	2~ 3才	3~ 4才	4~ 6才



6月9日 沖でクーラーいっぱい釣れました。

(食味) 一年中釣れますが、一般的に脂が乗る5~8月が旬のようです。沖の回遊型と呼ばれるものは脂の乗りも少なく、味が落ちる反面この時期に現われる沿岸のものは、「関アジ」に代表されるように脂も乗ってとても美味しいです。釣ったばかりの新鮮なものは、店頭のものとは比べられないほど「ぷりぷり」で刺身やたたきが一番ではないのでしょうか。その他、言うまでもありませんが、フライ・塩焼き・唐揚げ・干物など淡白でうま味があり、それでいてくせの無い身は何にでも合うのではないのでしょうか。



7月10日 ハナダイやキスと比べると大きさが分かります。

(釣り方) この時期防波堤からのアジ釣りで、休日ともなると人だかりの山となりますが、防波堤のアミコマセをばら撒く釣り方と違い、沖での船釣りではサビキや赤い食紅で染めたイカの小さな切り身でのピシ釣りがいいようです。

## 掲 示 板

### マリーナ売店 OPEN！



去年もご好評をいただきました売店が今年も 7/1 から**オープン!**しております。場所は去年と同じ管理棟脇の見学者門付近です。メニューの一部をご紹介しますと、ソフトドリンクや生ビール、とり唐、モツ煮、ポテト等のおつまみ類、お食事類もカレーライスや冷やしうどんなどがあり、暑い夏には欠かせないカキ氷の販売もいたします。また、ロビー内では様々なマリングッズの販売もしておりますので、お土産にもご利用ください。管理棟 2 階と事務所脇に、マリーナを一望できる展望休憩スペースも設けてありますので、マリーナにお立ち寄りの際にはぜひご利用ください。



( 天候により開店しない場合もあります。)

### 子供用ライフジャケットの無料貸し出し

平成 15 年 6 月 1 日から、12 歳未満の子供さんには**国土交通省・型式承認品**である救命胴衣の着用が**義務**付けられました。そのため、船に子供さんを乗船させる場合には、救命胴衣の着用が必要となったため、以前よりマリーナでも子供用ライフジャケットの着用を周知してまいりましたが、このたび柏崎市にライフジャケットを用意していただき、子供さんを乗船させるメンバーの方に無料でライフジャケットをお貸しすることとなりました。

サイズは 2 種類で、小学校低学年用 10 着・小学校高学年用 20 着、計 30 着をマリーナにて保管・管理いたします。ご利用方法は、出港の際に窓口にて貸出し簿に必要事項をご記入いただき、その場でお貸しいたします(事前予約可)ので、ぜひご利用くださいますようお願いいたします。



< 低学年用救命胴衣 >

( 体重 15 ~ 25kg 位まで )



< 高学年用救命胴衣 >

( 2 色 )( 体重 20 ~ 40kg 位まで )



< 子供用自動膨張式・救命胴衣 >

落水時に本体に内蔵されたセンサーが感知し、炭酸ガスにより本体が膨張します。子供さんでも、着用感を感じることなく着ることができます。マリーナのロビーにて販売しております。

### こいのぼりについて

以前、マリーナ会報にて募集いたしました「皆様のお宅に眠っているこいのぼりをマリーナの風見に使わせていただきたい!」との呼びかけに、おかげさまで持ちまして、たくさんのこいのぼりをご寄付いただくことが出来ました。

当初、「5 月中だけ風見の代わりに・・・」と考えておりましたが、まだまだたくさんあることと、彩りも鮮やかなことから、今しばらくマリーナのシンボルとして泳いでいただきたいと思っておりますので、季節はずれなどとおっしゃらずに、暖かい目で見守ってやってください。



### 保管艇数

下記の数字は 7 月 20 日現在のものです。

柏崎市内	82	45.8%
刈羽郡内	8	4.5%
新潟県内	69	38.5%
県 外	20	11.2%
合 計	179	

DY ディングー	7	3.9%
UB 和 船	12	6.7%
MB モーターボート	129	72.1%
CY クルザーヨット	31	17.3%
合 計	179	